



スマイル 天神

天神小学校
学校だよりNo. 14
平成30年7月12日
発行者 蒲川法子



思いやりのある子・進んで学ぶ子
明るくたくましい子

きちんと褒める、きちんと叱る

自分が何かよいことをしたと思っているときに、周りの人々が認めてくれるとうれしいものです。またがんばろう！という気持ちになります。

子どもたちに好きな先生は？と聞くと「優しくて厳しい先生」という答えが意外と返ってきます。一見、矛盾しているように思われますが、きちんと叱るときには叱り、褒めるときには大いに褒める、筋の通った態度が子どもにも伝わるといえるでしょう。

つまり、子どもは、自分の優れているところは、みんなに優れていると認めてほしい。よいことをしたときは褒めてほしい。悪いことをしたときは叱ってほしいと願っているのです。

褒めて育てることは大切ですが、子どもをよく見もせず褒めることは本来子どもが要求していることとは別の振る舞いになってしまい、好ましくありません。

子どもは今、褒められたいと願っているのか、叱られるべきであると考えているのかをよく見て読み取っていくことが大切です。

子どもたちが将来たくましく生きるために、何が必要かを考えれば、このことだけは覚えてほしいということがあるはず。もし、将来必要であろうと思われる言動に反した点が見られた場合には、本気で叱ってやる必要があるのです。

私たちは「健全な子どもの育成」のために褒められたいときに褒めてやれる、叱られたいときに叱ってやれる大人にならなければいけないと思います。



佐世保市立図書館との連携

7月11日、佐世保市立図書館より4人の先生に来ていただき、百科事典、図鑑についての学習を3年生の子どもたちがしました。

本には、背、小口、つめと呼ばれる部分があることや事典の構成、引き方を教えていただきました。グループに1セットずつ百科事典があるという恵まれた環境で、子どもたちは、熱心に課題について調べていました。

図書館の専門家に来ていただき、充実した時間を過ごすことができました。



夏の交通安全県民運動

期間は7/11~7/20です。スローガンは、「ぶつかるよながら運転 じこのもと」です。

道路に飛び出さない・道路で遊ばない・横断歩道を渡るなど交通ルールを子どもに守らせましょう！

歯の集会にて 7月10日、朝から歯の集会を行いました。この日のために保健委員会の子供たちが練習してきた劇を全校に披露してくれました。歯磨きで口の中を清潔にする大切さを伝える内容で、良くできていました。劇の中でクイズもあり、虫歯菌や歯の磨き方、歯の硬さ、動物の歯についても知ることができました。歯の健康に気をつけて虫歯ゼロの天神小にしていきたいものです。